

カードゲーム [valo] かんたん説明 ~くわしくは取扱説明書を見てね!~

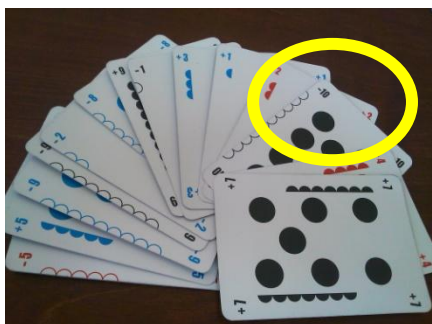
valo (バロ) は、プラスとマイナスの数をつかったカードゲームだ!
一番先にカードがなくなった人が勝ち! ルールはかんたん。やってみよう!

Step1 カードを全部くばる

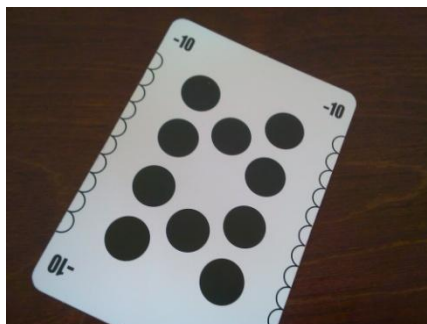


valo は、カードを全部くばるんだ。くばられたら、色分けするとプレーしやすいぞ!

Step2 黒の-10 をもっている人が出し、その次の人から時計回りにスタート!



あつたぞ!



ゲームスタート!

Step3 カードの出し方

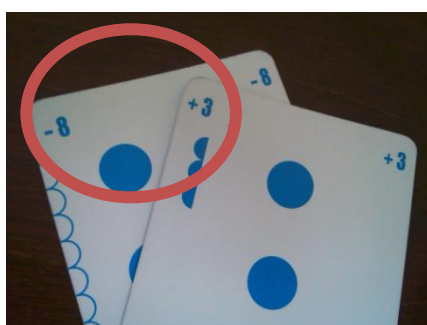
カードを出すときは1枚でもいいが、2枚までなら組み合わせて出すことができる。

<よい例>

マイナス と マイナス

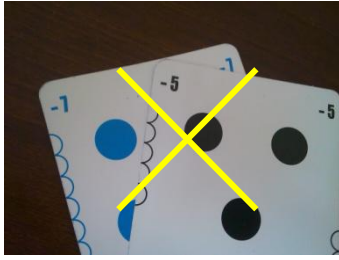


マイナス と プラス の同じ色であればOK!



<わるい例>

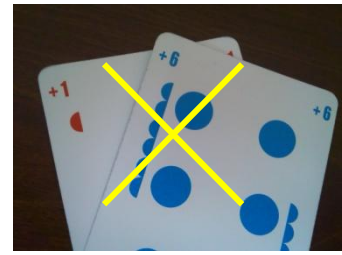
色違いはダメだ！



色が同じでもプラス同士はだめ！



これも色違い！しかもプラス同士！



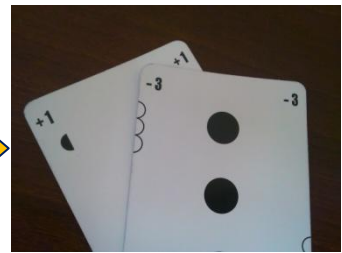
Step4 ゲームスタート！次の人は-10より大きい数を出すんだ！



-9



-7



+1と-3で“-2”



-2と+5で“+3”



+8



+10 or 全員パスでラウンド終了



カードはよこにおいておこう！

他のプレイヤーが全員パスしたり、+10のカードが出されたときは、ラウンド終了。最後に出したプレイヤーが好きなカードを出すことができる！

カードは1枚または2枚のどちらで出してもいい！前の人が出した色は関係ないんだ。とにかく大きいのを出せ！

【ここでパスの説明…】

出せるカードがなかったときや、自分が出したくないと思ったら「パス」を宣言できる。すると次のプレイヤーに順番が移る。パスは何回でもOKだ！

Step5 Oカード

Oカードが出されたら、次の人から2枚組み合わせせて0になるように出す。絶対値が大きくなるように組み合わせせて出すんだ！ラウンドが終了したら、いつもの試合に戻る。では、ゲーム再開だ！



-4と-7で“-11”



-9と+3で“-6”



-3と+2で“-1”



Oカードが出た！



+2と-2で“0”



+6と-6で“0”



+10と-10で“0” or 全員パスでラウンド終了



ラウンドが終了したら、ゼロカードのルールはなくなる！次のラウンドは、いつもどおり数が大きくなるようにカードを出すんだ！

Oの組み合わせができたカードは貴重だ！

ふつうの0として出さないことをおすすめ！

Step6 Minus カード (Mカード)

Mカードが出されたら次の人から0より下に数が下がっていく。Mカードも0の値と同じだから場のカードがマイナスの時に出すことができる。では、ゲーム再開だ！



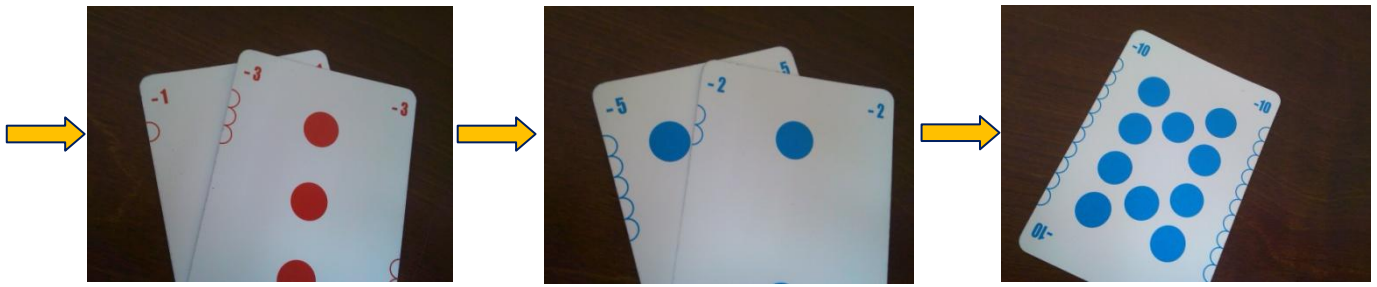
-8と+3で“-5”



+4と-6で“-2”



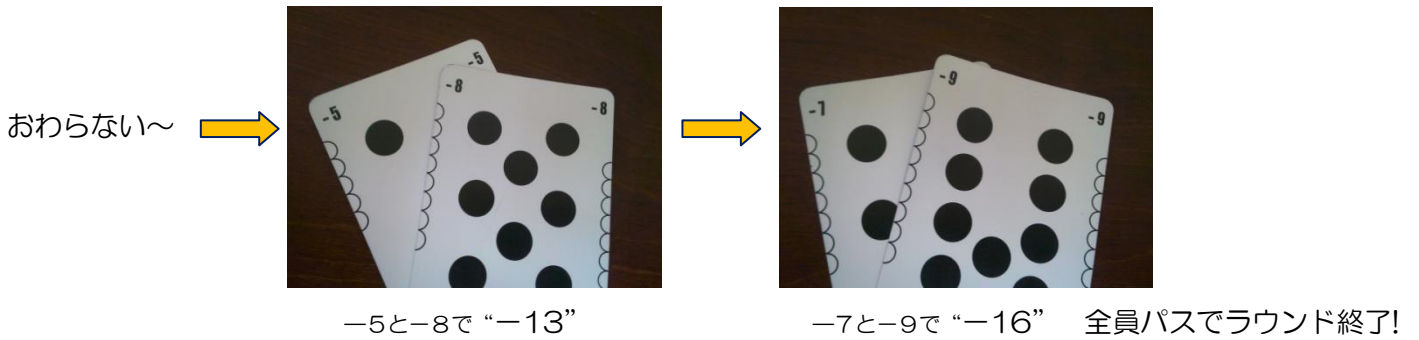
Mカードが出た！



-1と-3で“-4”

-5と-2で“-7”

-10なのに・・・



おわらない～

-5と-8で“-13”

-7と-9で“-16” 全員パスでラウンド終了!

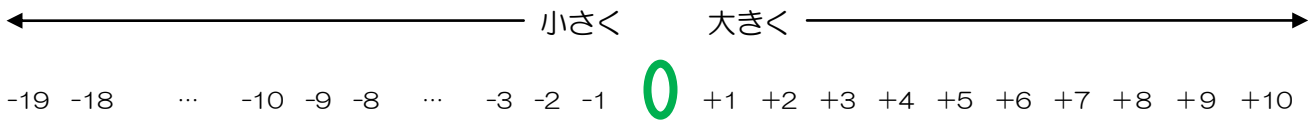
Mカードのラウンドがおわったら、いつものルールにもどるぞ！

Mカードの場合は-10をこえてもラウンドは終わらない。なぜかって？
 だって、マイナス同士組み合わせて-11以上にすることだってできるだろう？
 マイナスの組み合わせは、-19まであるんだ！

-は数字が大きくなると、
数が小さくなるぞ！



+は数字が大きくなると、
数が大きくなるぞ！



Step7 注意～Warning

最後の1枚になったら「チェック！」全部なくなったら「バロ」と宣言だ。ただし、0カードやMカードで上がったら強制的に最下位！気をつけろ！あと、2枚であがってはいけない。必ず1枚であがること！

ルールを守って楽しく遊んでくれよ！